
つぶき その5

あきチャン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

つぶき その5

【Z-コード】

Z5216M

【作者名】

あきチャン

【あらすじ】

物が意識を持つて私たちを観察していたら。物達の不平不満です。

僕は靴下。双子の靴下。

靴下達は皆双子なんだよ。

3枚千円で母さんに買われこの家に来た。

僕たちは長男の靴下という役目を貰った。

この家の家族は靴下達を大切にしてくれないんだ…

長男君は平氣で汚す。

雨の日なんか最悪さ…

靴君の中まで汚い水が入つてくるんだ。

僕たちは泥水でグチョグチョになっちゃうんだよ…

僕たちは君の足を守る為に居るんだ…

汚される為じゃないんだよ…

学校から帰ると僕たちは床の上に放り出される。

せめて洗濯物籠さんの中に入れてほしいよ。

しかも誰も気付かないで箒箒の隅に放置された事もあるんだ。

流石に寂しくて…

自分が臭くなつていいのが解るんだ。

早くお風呂に入れてほしかったなあ、あの時は…

僕たち以外の靴下達も同じような扱いなんだ。

毎日母さんのどなり声が聞こえるんだ。

僕たちは兄弟生き別れる事がよくあるんだ。

一人きりの靴下達に役目はもう無いんだ。

「ハハ箱には行きたくないんだ。

皆、離れ離れにならない様に必死で頑張るんだ。

僕の所為で喧嘩しないでほしょ。

僕最近、頭の天辺が薄くなってしまった。

そろそろ穴が空きそうだんだ…

この家の母さん、穴が空くとすぐ捨てちゃうんだ…

母さん、ちやんと縫つて使ってくれるかな…

お願い、僕を捨てないで…

まだやせすぎだと勧めるよ…お願い…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5216m/>

つぶき その5

2010年10月9日22時30分発行